

令和7年度第2回長野市学校給食センター等運営審議会 議事概要

期 日：令和7年10月30日(木)

開会時刻：午前10時30分

閉会時刻：午前11時10分

会 場：長野市第四学校給食センター(大字村山)

出席者：委員13名(欠席者8名)、事務局24名

1 開 会

2 挨拶(唐木教育次長)

3 諮 問

4 会議事項

【審議事項】

「学校給食費について」事務局が資料に基づき説明

事務局： 今回の改定に伴う増額分について、本来であれば、保護者の皆様にご負担いただきたいところではあるが、物価上昇が引き続く中、保護者の皆様に負担を求めるのは大変厳しい状況であり、公費負担する方向で検討したいと考えている。委員の意見をお聞きしたい。

【審議事項質疑応答】

A委員： 来年1月からの学校給食費について、米の価格上昇により不足することがよく分かった。説明のとおり、来年1月からの改定は妥当と考える。ただし、物価や光熱費の上昇が続き、保護者の家計にも影響が出ているため、今後も保護者の負担軽減に配慮いただきたい。

B委員： 保護者への影響が最も気になる点だったため、長野市ができる限り保護者に負担をかけないように考えていることが分かり安心した。
今後、保護者負担額が増額する可能性はあるのか、検討段階でも構わないので教えてほしい。

事務局： 市の予算が伴うため、現時点で明確なことは申し上げられない。公費負担の追加については、12月市議会に補正予算案を提出し、議会での承認が得られるよう説明してまいりたいと考えている。

C委員： 安定的に給食を提供していくためには、増額はやむを得ないと感じる。特に、一日の食事のうち給食が大きな割合を占める子どももあり、その子どもたちのためにも、安定した給食の提供をお願いしたい。
ただし、保護者負担額の増額は難しいと感じるため、公費負担について議会の承認を得られるようお願いしたい。
公費負担額のおおよその金額を教えてください。

事務局： 現在実施している公費負担のための予算額は約2億9,000万円。今回の増額分として約1,300万円が必要。合計でおよそ3億円となる見通しである。

C委員： 市としては大きな金額を投入することになると思うが、子どもたちのためにぜひ

実現させていただきたい。

事務局： 今後も保護者の家計の状況を見極めながら進めていきたい。本日いただいたご意見も踏まえて、議会へ説明していく。

D委員： 保護者の負担軽減を考慮していただけてありがたく思う。現役で学校給食費を支払っている世代にとっては、たとえ少額の増額であっても大きな影響があると思う。また、前回の審議会で長野市の給食がおいしく、内容も充実していることが分かった。今後もこの良い状態を維持してほしい。

会長より、「来年1月からの学校給食費は案のとおりとすることが妥当である。」との取りまとめがなされ、委員の同意を得た。答申の文案については、会長に一任された。

5 お礼の挨拶

6 閉 会